

24年産米状況

今年の作柄は全国平均で102と発表されたばかりですが、中身を見れば豊作で良かったとばかりは言えない状況です。特に東北各県は、高温障害胴割れ粒の発生が多発しており、精米してみたらビックリというような情報も多く入ってきています。この時期最大需要期を迎える糯米に関しては、餅に加工(伸して)しまうからという思いも浮かびますが、出来上がりの製品にはハッキリとした違いが出ると言います。正月用のし餅の原料となる機会が多いはずですので、納得できる原料の選定を行いたいところです。今のところ、主産地である佐賀ヒヨクもちと比較的良好な品質で収穫されているようです。産地ごとの的確な情報提供心掛けておりますので、商品選定にお役立てください。

先週売上のベスト5

<食品>

- 第1位 初釜うどん
- 第2位 男爵いも
- 第3位 普通小豆
- 第4位 霧しなそば
- 第5位 マルシン生越後もち



今週の玄米入荷情報

- 岩手 ひとめぼれ 前沢限定
- 宮城 ササニシキ 登米特裁
- 宮城 ひとめぼれ 登米特裁
- 秋田 あきたこまち やまもと
- 山形 つや姫 特裁
- 山形 はえぬき
- 福島 ひとめぼれ 会津
- 福島 コシヒカリ 会津HG
- 栃木 コシヒカリ
- 茨城 コシヒカリ
- 千葉 コシヒカリ HG
- 千葉 ふさおとめ
- 新潟 コシヒカリ 魚沼
- 新潟 コシヒカリ 佐渡
- 新潟 コシヒカリ 黒川
- 佐賀 夢しずく 唐津特裁

小売部会推奨商品 3

今年は3つの銘柄がございます。ひとつずつ紹介して参りましょう。

☆来歴 「キヌヒカリ」と「ひとめぼれ」の交配によって生まれた品種。

☆食味 ほどよい粘りと優れた味わい、食欲をそそる ふっくらでつやのある光沢が高い評価を受けています。

コシヒカリ並みの良食味米として、これまでも好評をいただいています。

西日本の米の中でも、引きあいの多い品種です。

